

建築士事務所のマネジメント支援ツール

JAAF-MST^(ジャーフ・マスト) 2024

会員版 / 非会員版 共通

簡易マニュアル



目次

- 表紙
- 目次（このページ） P1
- ファイルダウンロード後のファイルの開き方 . . . P2
- ファイルからソフトを立ち上げる方法 P3～P4
- ソフトの制限解除方法 P5～P9
 - 会員版 P6～P7
 - 非会員版 P8
- 業務報酬基準算定ソフトRESA6の使用方法 P10～P20
- 補足（マクロがブロックされた場合の対処方法） . P21

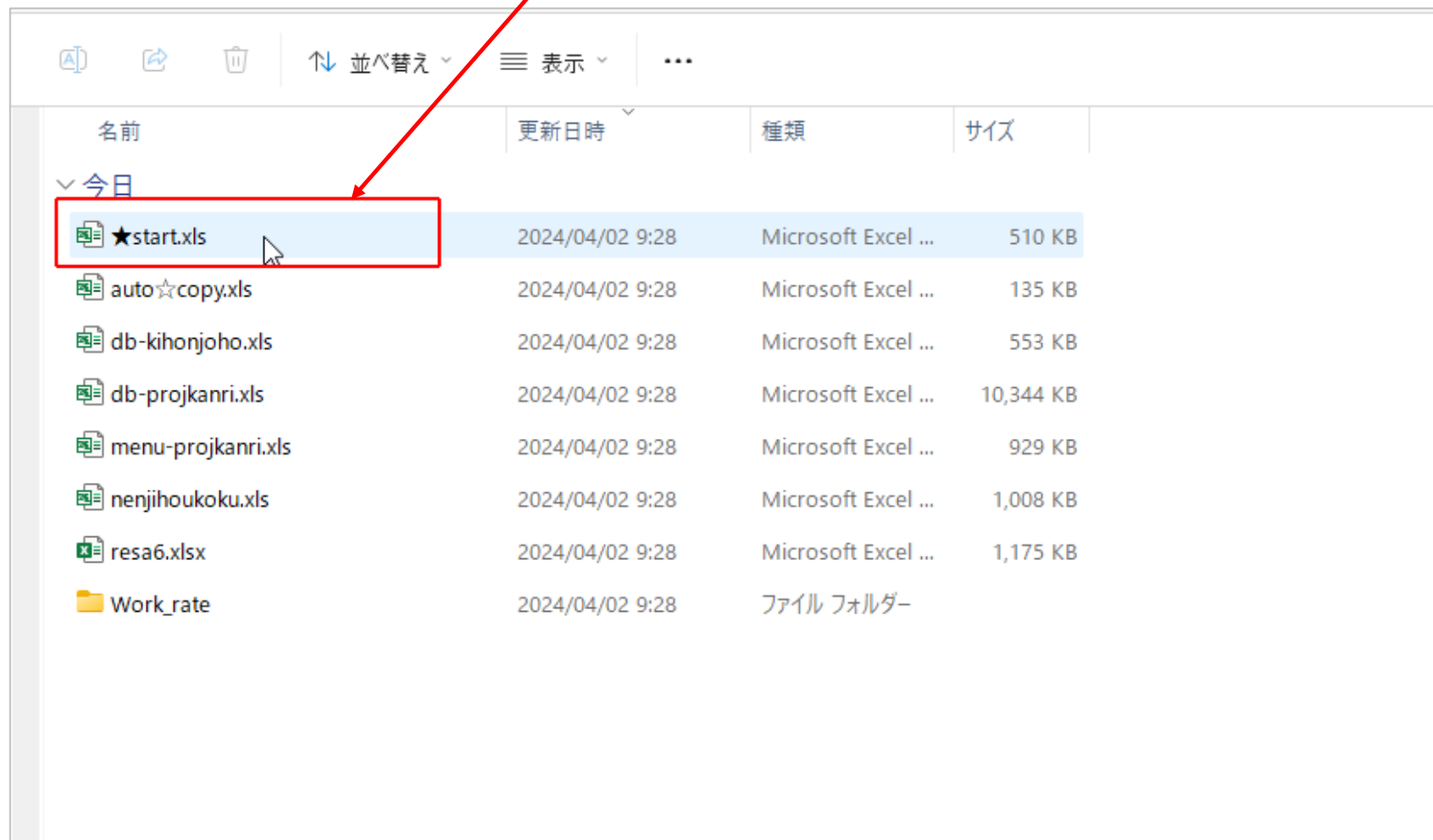
ファイルダウンロード後のファイルの開き方

ファイルをダウンロードしたら、ダウンロードしたファイルを選択し、上部メニューの[すべて展開]をクリックします。ZIPファイルが解凍されて同名のフォルダーが作成されます。



ファイルからソフトを立ち上げる方法

解凍されたフォルダーを開いて[★start]ファイルをダブルクリックします。



エクセルの警告メッセージが表示された場合は、[編集を有効にする]をクリックします。

ファイル ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 開発 ヘルプ

自動保存 ☐ オフ 上書き保存 元に戻す やり直し

保護ビュー 注意—インターネットから入手したファイルは、ウイルスに感染している可能性があります。編集する必要がなければ、保護ビューのままにしておくことをお勧めします。

N5 :

A B C D E F G H I J K L M

1 <本システムは試供版です>

2 Japan Association of Architectural Firms Management Supports Tool v.1.0 R6.5

3 建築士事務所のマネージメント支援ツール

4 ジャーフ・マスト

5 JAAF-MST 2024

6 MENU ■行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
■初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

7

8 行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

9 1 基本情報データベース 建築士DB(データベース)、建築士事務所DB、顧客DB、施工者DBを登録します。下記の2~4を利用する際は事前に関係者の情報をここで登録しておいてください。

10 2 プロジェクト管理データベース ⇒ 簡易入力 物件(プロジェクト)の情報を記録し管理するためのファイルです。建築士法の帳簿印刷もできます。

11 ※プロジェクト管理データベースへの直接入力、他の、入力のしやすい簡易入力を利用することもできます。

12 3 業務報酬算定+重要事項説明書等印刷 RESA-6 (2024年告示第8号対応版)
業務報酬の算定と、各種見積書・請求書・契約書、重要事項説明書、士法24条の8書面の印刷が出来ます。

編集を有効にする(E)

ソフトの制限解除方法

12	3	業務報酬算定+重要事項説明書等印刷	RESA-6 (2024年告示第8号対応版) 業務報酬の算定と、各種見積書・請求書・契約書、重要事項説明書、 士法24条の8書面の印刷が出来ます。
13	4	年次報告書等作成・印刷	年次報告書及び閲覧に供する書式の印刷ができます。 (士法23条の6、24条の6関係)
14			
15	5	業務量集計・提供	設計事務所の設計・工事監理業務における作業量の実体を把握する ための仕組みです。日事連への協力を了解戴いた事務所用です。
16			
17		建築士事務所情報登録・正規版切替	本ツールを初めて利用する際は、ここで事務所情報を登録し、上書き 保存しておいてください。 正規版への切り替えの為の解除キー入力はこちらで行ってください。
18			
19		TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023,2024	
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			

ソフトの制限を解除して、試供版から正規版に切り替えるために、
[登録・解除キー]シートを選択します。

MENU 登録・解除キー 業務量集計 +

準備完了

ソフトの制限解除方法－会員版－

貴事務所の情報を入力してください。

建築士事務所のマネージメント支援ツール

JAAF-MST 2024

使用者（建築士事務所）登録

本ツールを利用する前に必ず登録してください。

ユーザー-建築士事務所の情報

事務所名称

開設者

法人名

代表者名

所在地

電話番号
 FAX番号

資格

登録

所属協会

会員番号

本ツールは一般社団法人日本建築士事務所協会連合会に加盟の各地の事務所協会会員専用版で、
 本ツールを利用する前に必ず登録してください。

解除キー入力

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。

(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを手入してください。

建築士事務所協会会員以外の一社の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。

この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoifland.com/archisheet/jaafmst/>

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

試版版では、印刷機能の制限及びシートの保護解除の制限を設けております。

正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することが出来ます。

(システム関連シート等、システム保全上保護の解除がでないシートもあります。)

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023



貴事務所が所属する**[所属協会]**をプルダウンメニューから選択してください。
所属協会が選ばれていない状態では解除キーが有効になりません。
必ず所属協会を選択してから**[ユーザーID]****[解除キー]**を入力してください。

建築士事務所のマネージメント支援ツール JAAF-MST 2024

使用者（建築士事務所）登録
本ツールを利用する前に必ず登録してください。

MENUに戻る

ユーザー-建築士事務所の情報

事務所名称	一級建築士事務所 株式会社 TCT設計		
開設者	区分	法人	
代表者名	株式会社 TCT設計		
所在地	東京都品川区***町 一丁目 ***ビル		
電話番号	03-5544-XXXX	FAX番号	03-6644-XXXX
資格	種別	一級	
登録	東京都	知事登録第	123321****

所属協会 (一社)東京都建築士事務所協会

解除キー入力

(一社)日本建築士事務所協会

※ユーザーID及

解除キー

シート保護パスワード

正規版は、左枠に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することができます。

ソフトの制限解除方法－会員版－

各所属協会にて取得した、[ユーザーID][解除キー]を入力します。
制限が解除されると、[シート保護パスワード]が表示され、「試供版」から「正規版」に切り替わります。
正規版に切り替わったことを確認して、上書き保存をしてください。

20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45

解除キー入力

<本システムは試供版です>

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。
(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを入手してください。
建築士事務所協会員以外の一般の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。
この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/>

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

■ ユーザーID

■ 解除キー

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

試供版では、印刷機能の制限及びシートの保護解除の制限を設けております。

■ シート保護パスワード 正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することが出来ます。
(システム関連シート等、システム保全上保護の解除ができないシートもあります。)

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023

< > MENU 登録・解除キー 業務量集計 +

準備完了



20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45

解除キー入力

<本システムは正規版です>

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。
(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを入手してください。
建築士事務所協会員以外の一般の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。
この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/>

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

■ ユーザーID

■ 解除キー

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

解除キーが正しいことが確認されました。機能制限なしでご利用になれます。

■ シート保護パスワード 正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することが出来ます。
(システム関連シート等、システム保全上保護の解除ができないシートもあります。)

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023

< > MENU 登録・解除キー 業務量集計 +

準備完了

ソフトの制限解除方法－非会員版－

ソフトご購入後にメールで届いた、[ユーザーID][解除キー]を入力します。
制限が解除されると、[シート保護パスワード]が表示され、「試供版」から「正規版」に切り替わります。
正規版に切り替わったことを確認して、上書き保存をしてください。

20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45

解除キー入力

<本システムは試供版です>

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。
(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを入手してください。
建築士事務所協会員以外の一般の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。
この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/>

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

■ ユーザーID

■ 解除キー

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

試供版では、印刷機能の制限及びシートの保護解除の制限を設けております。

■ シート保護パスワード 正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することが出来ます。
(システム関連シート等、システム保全上保護の解除ができないシートもあります。)

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023

< > MENU 登録・解除キー 業務量集計 +

準備完了



20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45

解除キー入力

<本システムは正規版です>

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。
(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを入手してください。
建築士事務所協会員以外の一般の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。
この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/>

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

■ ユーザーID

■ 解除キー

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

解除キーが正しいことが確認されました。機能制限なしでご利用になれます。

■ シート保護パスワード 正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することが出来ます。
(システム関連シート等、システム保全上保護の解除ができないシートもあります。)

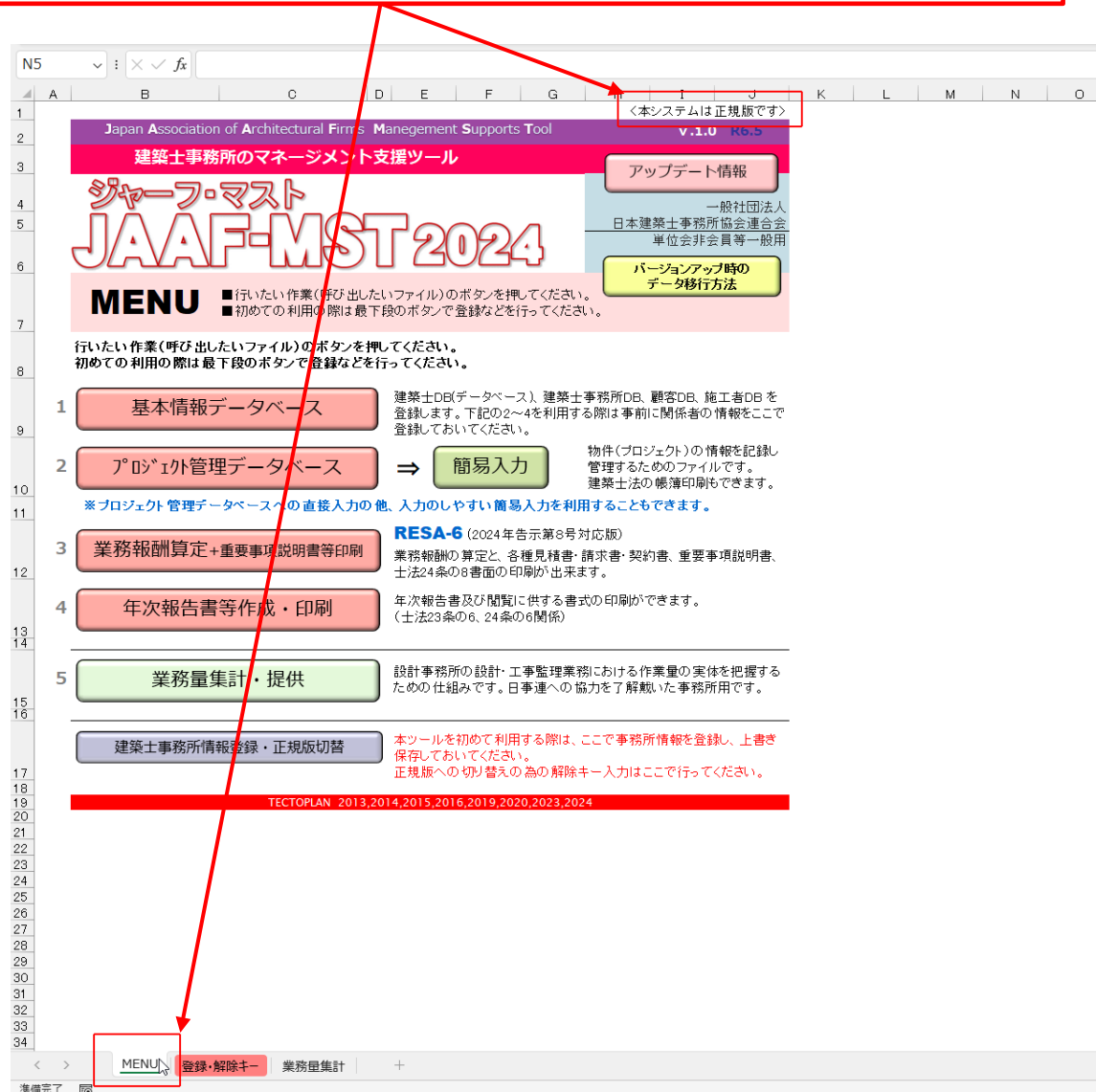
TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023

< > MENU 登録・解除キー 業務量集計 +

準備完了

ソフトの制限解除方法

制限解除が完了したら、[MENU]シートを選択して使用できる状態になります。



業務報酬基準算定ソフトRESA6の使用法

[業務報酬算定]のボタンを押して、RESA6を起動します。



業務報酬基準算定ソフトRESA6の使用方法

このメッセージが表示された場合は、[更新する]をクリックしてリンクを更新します。
操作をしていて他の画面でも同じメッセージが表示された場合は、同様に[更新する]をクリックしてください。

Japan Association of Architectural Firms Management Supports Tool v.1.0 1.6.5

建築士事務所のマネジメント支援ツール

アップデート情報

一般社団法人
日本建築士事務所協会連合会
単体会非会員等一般用

バージョンアップ時の
データ移行方法

**シャーフ・マスト
JAAF-MST 2024**

MENU

- 行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
- 初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

- 1 基本情報データベース 建築士DB(データベース)、建
登録します。下記の2~4を利用
登録しておいてください。
- 2 プロジェクト管理データベース ⇒ 簡易入力 物件(プロジェクト)の情報を記録し
管理するためのファイルです。
建築士法の帳簿印刷もできます。
- 3 業務報酬算定+重要事項説明書等印刷 **RESA-6** (2024年告示第8号対応版)
業務報酬の算定と、各種見積書・請求書・契約書、重要事項説明書、
士法24条の8書面の印刷が出来ます。
- 4 年次報告書等作成・印刷 年次報告書及び閲覧に供する書式の印刷が可能です。
(士法23条の6、24条の6関係)
- 5 業務量集計・提供 設計事務所の設計・工事監理業務における作業量の実体を把握する
ための仕組みです。日事連への協力を了解した事務所用です。

建築士事務所情報登録・正規版切替 本ツールを初めて利用する際は、ここで事務所情報を登録し、上書き
保存しておいてください。
正規版への切り替えの為の解除キー入力はここで行ってください。

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020,2023,2024

Microsoft Excel

このブックには、安全ではない可能性のある外部ソースへのリンクが 1 つ以上含まれています。

リンクを信頼できる場合、リンクを更新して最新データを取り込みます。信頼できない場合は、データをそのまま手元で処理してかまいません。

更新する(U) 更新しない(N) ヘルプ(H)

[更新する]を押してから次の画面が表示されるまで
少し時間がかかる場合があります。
その際は、次の画面が表示されるまでお待ちください。
(次ページでくわしく説明しています)

業務報酬基準算定ソフトRESA6の使用法

JAAF-MST は、エクセルファイル間でリンクをしています。
リンクが更新されるタイミングで時間がかかりエクセルが「応答なし」でフリーズしたような状態になることがあります。
しかし、実際にはフリーズしているわけではありません。
最下部のステータスの表示を見るとリンクの更新中であることがわかります。
リンクの更新中は操作をしないで、そのままお待ちください。
ステータスの表示が消えて、リンクの更新が完了したのちに操作を行ってください。

The screenshot shows the JAAF-MST 2024 software interface running within an Excel environment. The interface includes a menu with various options such as '基本情報データベース' (Basic Information Database), 'プロジェクト管理データベース' (Project Management Database), '業務報酬算定+重要事項説明書等印刷' (Business Fee Calculation + Important Matters Explanation Sheet Printing), '年次報告書等作成・印刷' (Annual Report Sheet Creation/Printing), and '業務量集計・提供' (Business Volume Consolidation/Provision). A status bar at the bottom of the Excel window displays the message: 'リンクしています: db-projkanri.xls 中止するには Esc キーを押します。' (Linked to: db-projkanri.xls Press the Esc key to stop).

マウスカーソルがこのような状態になっていても、フリーズしているわけではありません。

業務報酬基準算定ソフトRESA6の使用方法

エクセルの警告メッセージが表示された場合は、[コンテンツの有効化]をクリックします。



業務報酬算定RESA6の画面が開いたら、**[入力シートA]**ボタンをクリックします。



<日事連 建築士事務所マネジメント支援ツール JAAF-MST 2024>

MENU

建築士事務所業務報酬算定システム RESA-6

入力エリア 入力は色セル（事前登録用）のみ可です。R6.5

↑この入力セルの中にはドロップダウンリストから選択して入力する方法もあります。

*印のコード、シリアル番号は下四桁の番号の前部の0を除いた数値のみ入力してください。（例:20153の場合、153と入力）

<基本事項入力>

■ 設計事務所基本事項登録（★startファイルへの入力済情報 修正は★startファイルで）

事務所名称

一級建築士事務所 株式会社 TCT設計

代表取締役 手廻戸五郎

法人・個人の別

法人

所在地

東京都品川区***町 1-2-3 ***ビル

電話・FAX

TEL:03-5544-XXXX FAX:03-6644-XXXX

所属協会

0

会員番号

0

印刷書式（見積書等）に表示する事務所名称

3

事務所名称は「★start」ファイルの登録内容が表示されます。

1 事務所名称: 一級建築士事務所 株式会社 TCT設計

名称修正: する 株式会社 TCT21 設計 ←採用

2 連続表示: 株式会社 TCT設計 代表取締役 手廻戸五郎

3 2段表示: 上段 株式会社 TCT21 設計

下段 代表取締役 手廻戸五郎

確定

株式会社 TCT21設計

代表取締役 手廻戸五郎

■ インボイス制度の適用

する

請求書に印字する登録番号

T123456789XXX

見積書にも印字

はい

■ 振込先登録

	銀行名及び支店名	貯金種別	口座番号	口座名義
1	A A 銀行 B B 支店	普通	No.XXXXXXXX	(株)NJR設計 代表取締役 ○○ ××
2	C C 銀行 D D 支店	普通	No.XXXXXXXX	(株)NJR設計 代表取締役 ○○ ××
3	郵便貯金 記号: ****-*		No.XXXXXXXX	(株)NJR設計 代表取締役 ○○ ××

■ 報酬基本事項設定値

下記の人件費単価

人件費単価は原則として利用者が独自に設定します。

人件費単価

4,000

なお、参考にご利用ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku_00001.html

リンク

直接・間接経費係数

1.1

直接経費及び間接経費の合計額の直接人件費に対する倍数（経費係数とします）を入力します。告示では1.1です。

技術料等経費

0

業務上発揮される技術力、創造力等の対価として支払われる費用の直接人件費に対する倍数を入力します。

経費係数

2.1

上記の「直接・間接経費の合計額+技術料等経費」の直接人件費に対する倍数

※「経費係数」という表現は告示にはありませんが、便宜上RESA-6で独自に設定した概念・表現です。

<算定対象物件情報入力>

MENU 概要説明 シート説明 解除キー 入力シートA 入力シートB 見積書_設監 内訳書 人時間計算書(1-12類型) 人時間計算書(13-15類型) 請求書_設監 内訳書(簡易) 人

セル G38: Kenichi Kurihara によるメモ付き

入力欄の右上端の赤い部分にマウスカーソルを合わせると、説明文が吹き出しで表示されます。

ここで入力した人件費単価及び経費係数が、この後の基本数値となります。

15

<算定対象物件情報入力>
実費加算方式・略算方式共通の算定対象物件情報を記入していただきます。

<算定対象物件情報入力>
シリアル番号 * 00004 ※シリアル番号は、PROJ管理データベースで入力された該当物件の番号を入力

PRJコード A tset
件 No B 140401
修正 C

見積書等の件番号欄記載は 9 → 140401

件名 修正 日事連ビル新築工事 確定 日事連ビル新築工事

建設地(当該地) 修正 東京都***-1-2-3 確定 東京都***-1-2-3
神奈川県横浜市○-○-○ 確定 神奈川県横浜市○-○-○

建築主 仮定 太郎 確定 仮定 太郎
見積書等宛先 上記建築主と異なる場合は下記に顧客コード入力

顧客コード * 30002 仮定 太郎

日付 2024/7/1
見積有効期限 3 ヶ月 2024/9/29 まで
見積 No EXMPL02001

複合用途の可否 ① 単一用途 「複合用途ではない」が選択されましたので下記の「用途A」のみ入力してください。

用途・類別・規模
・施設区分 用途A(主) 12 用途B(従) 5
・類別 1類 1類
戸建て住宅選択

・面積(㎡) 用途A(主) 250 用途B(従) 800
76坪 91坪
※入力した面積は告示第8号掲載別表の範囲内に収まり、国土交通省官庁審議が発表した計算式で算定します。

※入力した面積は告示第8号掲載別表の範囲内に収まり、国土交通省官庁審議が発表した計算式で算定します。

本区分で略算法が適用できる面積範囲は 下限 150㎡ 上限 10000㎡
告示設定面積範囲内 範囲内 範囲内

共用部面積 ㎡ 0坪
総面積 550 ㎡

←複合用途の場合で共用用途部分がある場合は入力してください。

・階数 地上 4 地下 0
※階数、工事種別、構造は、上略算方式には反映されません。

・工事種別 1 新築
・構造 2 R C造

↓右表のTB001より該当Noを入力

■業務量確認(ここまでの条件により算定した用途別の業務量を表示します)

	用途A(主)	用途B(従)	人員
設計	780	340	
基本・実施	240	85	
設備	250	88	
計	1,270	513	
工事監理	420	100	
構造	88	20	
設備	100	20	
計	608	140	
合計	1,878	653	

<参照> 登録済みプロジェクトリスト(入力シリアル番号から上位10件表示)

↑入力 1~9999	00001	00002	00003	00004	00005	00006	00007	00008	00009	00010
	〇IQ1産業ビル新築工事	渡辺新築工事	レストランJ.R. 改修工事	日事連ビル新築工事	*****ビル	T邸 新築工事	W邸 改修工事	W邸 改修工事	W邸 改修工事	W邸 改修工事

本表はプロジェクト管理データベースに登録済みのデータの検索を補助します。

<参照> 登録済み顧客コードリスト(入力シリアル番号から上位10件表示)

↑入力 1~9999	30004	30005	30006	30007	30008	30009	30010	30011	30012	30013
	(株) 豊田 恵一	横田 恵一	豊田 花子	岡崎 真澄	(株) 三三三 代表取締役 大野 健人	(株) 三三三 代表取締役 大野 次郎	0	0	0	0

本表は基本情報データベースに登録済みのデータの検索を補助します。
黄色セルに頭の「3」を略し、整数値を入力(30021の場合21のみ入力)

TB001

工事種別	構造
1 新築	木造
2 増築	R C造
3 改修	S 造
4	S R C造
5	
6	
7	
8	
9 その他	

紺色地部分は利用者が自由に登録できます。

参照用にて登録済みの物件の参照を行い、該当番号を検索できます。確認後、該当番号を対象物件、顧客コードとして入力してください。

この表にて工事種別、構造種別の設定が可能です。設定後、該当する番号を情報入力欄に入力してください。

面積入力欄について、サンプルでは250等の切りのいい数値ですが、123.45等の端数のある面積が入力可能です。

物件情報を黄色のセルに入力してください。単一用途を選んだ場合は青枠にて囲った用途Bについては計算対象外になります。混乱が生じる可能性が高いので、単一用途の場合は用途Bの記載を削除することをおすすめします。

複合用途の可否にて「複合用途」か「単一用途」かを選んでください。

	AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD																	
107	<算定対象業務範囲の確認>																																													
108	↓算定対象業務範囲を選択してください。																																													
109	■ 算定対象業務範囲																↓算定対象とする場合は「○」をしない場合は「×」を選択してください																													
110	1 調査企画業務																×										調査企画業務は略算法の対象外です																			
111	2 設計業務																○																													
112	3 工事監理業務																○																													
113	4 その他業務																○										その他業務は略算法の対象外です																			
114																																														
115	■ 設計業務の範囲																↓いずれかを算定対象としない場合はその業務に「×」を選択してください																													
116	1 基本設計業務																○										基本 1類 総合 29% 構造 22% 設備 25%																			
117	2 実施設計業務																○										実施 1類 総合 71% 構造 78% 設備 75%																			
118																											基本設計と実施設計の両方が選択されますので、業務比率の適応は不要となります。																			
119																																														
120	■ 業務分野の選択																↓いずれかを算定対象としない場合はその業務に「×」を選択してください																													
121	1 総 合																○																													
122	2 構 造																○																													
123	3 設 備																○																													
124																																														
125	■ 業務量確認（選択した業務範囲により算定した用途別の業務量を表示します）																																													
126																	用途A(主)										用途B(従)																			
127	設計																総合										780										340									
128	基本+実施																構造										240										85									
129																	設備										250										88									
130																	計										1,270										513									
131	工事監理																総合										420										100									
132																	構造										88										20									
133																	設備										100										20									
134																	計										608										140									
135	合計																										1,878										653									
136																																														

該当業務の選択を行ってください。

<複合用途建物の場合の算定>

↓告示第8号第四の2で示された異なる用途に供する建物の場合、以下に入力(選択)してください

■ 複合建築物の場合の複合化係数採用の予備判定

複合用途が選択されませんでしたので、下記の1~4の設問の回答は不要です。

- 1 複数の用途から構成されているか はい 次の項目に回答してください
- 2 複雑に構成され個性の高い建築物か いいえ 次の項目に回答してください
- 3 主たる用途が明らかである いいえ 次の項目に回答してください
- 4 特殊性、個性が著しく高い いいえ 複合化係数利用して計算します

複合化係数の設定(ガイドライン設定値によらない独自の値を「独自設定」欄に入力することも可能です)

複合化係数を利用		ガイドライン 設定値	独自設定	確定設定値
基本+実施	総合	1.06		1.06
	構造	0.91		0.91
	設備	1.07		1.07
工事監理	総合	1.05		1.05
	構造	0.89		0.89
	設備	0.92		0.92

※本複合化係数は告示8号ではなく、ガイドラインに掲載の値です。

複合建築物の場合の単純合算法の複合化係数反映結果

単純合算法		業務量(用途 A)	複合化係数	調整後業務量 (用途A)	業務量(用途 B)	複合化係数	調整後業務量 (用途B)	複合化係数非 反映
基本+実施	総合	780	1.06	827	367	1.06	389	780
	構造	439	0.91	400	104	0.91	94	439
	設備	273	1.07	292	96	1.07	103	273
	計	1,492		1,518	567		586	2,104
工事監理	総合	546	1.05	573	108	1.05	113	546
	構造	133	0.89	118	25	0.89	22	133
	設備	135	0.92	124	22	0.92	20	135
	計	814		816	154		155	971
合計		2,306		2,334	721		742	3,076

算定した業務量が面積の少ない建物の業務量より大きくなるので本略算法は利用可

基本設計合計	404	基本設計合計	0
実施設計合計	1,150	実施設計合計	0

設問に回答することで、対象物件が略算表を使用可能なのかを確認します。
更に対象物件が単純合算法で求めることが適切なのか、加重平均法にて求めることが適切なのかを確認します。

略算法採用の可否 判定		業務量の少 ない方の値	合算業務 量が左記 値より大 なり0
基本 + 実施	総合	389	0
	構造	94	0
	設備	103	0
			0
工事 監 理	総合	113	0
	構造	22	0
	設備	20	0
			0
値が0なら略算法採用			0

<上記で算出した人時間数の確認と報酬額の算定>

↓告示第8号の略算方法または実費加算法により報酬を算定します。

(略算法を利用できない場合、実費加算法の場合は「報酬計算表」の入力値欄に直接の値を入力してください。)

■ 計算値中間集計 (選択の用途・面談に対応した人・時間数計算結果)

			1-12類型			13-15類型		
			設計	総合	780	設計	総合	780
基本設計	構造		439	105	334	439	105	334
	設備		273	63	210	273	63	210
	合計		1,492	404	1,150	1,492	404	1,150
工事監理	構造		548			548		
	設備		133			133		
	合計		814			814		

■ 業務量調整増減率 ↓告示第8号で示された算定業務の量を増減調整する場合にその増減率を入力してください

2a 基本設計業務	90	%	×	404	=	363	(注)	合計
2b 実施設計業務	100	%	×	1,150	=	1,150	(注)	2,327
3 工事監理業務	100	%	×	814	=	814	(注)	

↑各業務共小数点以下は切り捨て処理を行っています。

■ 報酬計算表 (計算値確認とその他の要素 (調査企画・その他業務・立替金等) 入力)

計算値や登録設定値を変更したい場合は右側黄色セル「入力値」欄に入力してください。入力された値が優先されます。

※標準外業務 (告示第8号別添四に示された追加的業務などの業務) がある場合、その作業量 (人・時間数) を直接入力します

		人・時間		人件費単価		経費係数		算定報酬額 (円)
		計算値	入力値	基本設定値	入力値	基本設定値	入力値	
調査企画	標準業務	363		4,000		2.1		0
	標準外業務※			4,000		2.1		3,049,200
	小計							3,049,200
実施設計	標準業務	1,150		4,000		2.1		9,880,000
	標準外業務※			4,000		2.1		0
	小計							9,880,000
工事監理	標準業務	814		4,000		2.1		6,837,600
	標準外業務※			4,000		2.1		0
	小計							6,837,600
その他業務	1 建築確認申請手続き	20		4,000		2.1		168,000
	2 日影規制関係手続き	30		4,000		2.1		252,000
	4 都市計画決定関係申請書提出	50		4,000		2.1		420,000
	11 設計の一部受託による業務	30		4,000		2.1		252,000
	12 告示別添四追加的業務	30		4,000		2.1		252,000
	小計							1,344,000
中計 (設計、工事監理、その他業務の合計)								20,880,800
S その他 (値引き・端数調整)								-344,800
報酬額合計								20,536,000
R 特別経費・立替金	R1 消費税付加必要費用			申請手数料				50,000
	R2 消費税付加消費税			消費税額 (参考表示) →				5,000
				交通費				10,000
算定総額								20,601,000

↑右表のTB002より該当業務のNoを入力

消費税率 10 %

消費税額 2,059,600

消費税額込額 22,665,600

丸め単位 1,000 円

下表は選択された外税方式の場合を示します

外税・内税選択

一般的には外税ですが、内税の場合は「内税」を選択してください

外税 上記合計額 (特別経費・立替金R2を除く) に消費税を加算します

消費税率 10 %

消費税額 2,059,600

消費税額込額 22,665,600

値引きした場合の各業務報酬額按分計算 (特別経費・立替金は対象外) と税込額計算

按分計算を 行う

丸め単位 1,000 円

下表は選択された外税方式の場合を示します

外税・内税選択

一般的には外税ですが、内税の場合は「内税」を選択してください

外税 上記合計額 (特別経費・立替金R2を除く) に消費税を加算します

消費税率 10 %

消費税額 2,059,600

消費税額込額 22,665,600

			1-12類型	単純合算法	加重平均法	今回
基本設計	構造		359			359
	設備		119			119
	合計		568			568
実施設計	構造		923			923
	設備		375			375
	合計		1,802			1,802
設計	構造		1,282			1,282
	設備		494			494
	合計		2,170			2,170

業務量を調整したい場合は入力してください。調整が必要ない場合は、入力不要です。

業務報酬算定基準の値、人件費、経費係数について計算値・基本設定値以外の数値を用いる場合は、入力してください。変更がない場合は入力不要です。

TB002	
1	標準法関建築確認申請手続き
2	標準法関日影規制関係手続き
3	標準法関紛争予防関係手続き
4	申請関連都市計画法第59条計
5	
6	
7	
8	
9	
10	その他業務設備定期検査報告業
11	その他業務設計の一部受託によ
12	その他業務告示別添四追加的業

数値を黄色のセルに入力すると、紺色部分にて設定した業務が計算表に反映されます。

12の告示別添四追加的業務がある場合はその内訳書式↓が用意されていますので、これを利用してください

別添四追加的業務内訳書

値引きや特別経費がある場合は、黄色のセルに直接入力してください。

外税・内税の選択及び消費税の設定を行えます。

補足

JAAF-MST ではマクロを使用しています。

例えば、[簡易入力]などを開いた際に「マクロの実行がブロックされました。」というメッセージが表示される場合があります。

その際には、下記のURLを開きページの記載を参考にして「JAAF-MST」のファイル群が入っているフォルダーを「信頼できる場所」として設定してください。

<https://archi-sheet.pc-safety.jp/office-security-message/>（右のQRコードからもアクセスできます）

